



2024年3月25日

各 位

会 社 名 株式会社フェイスネットワーク
代 表 者 名 代表取締役社長 蜂谷 二郎
(コード番号：3489 東証スタンダード市場)
問 合 せ 先 取締役執行役員 石丸 洋介
(TEL. 03-6434-0437)

当社開発物件を投資対象とする不動産私募ファンド組成に関するお知らせ

当社は、みずほ信託銀行（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：梅田 圭）をアレンジャーとして、合同会社城南ファンドをSPCとする、当社が開発する投資用新築一棟RC不動産を投資対象とする私募ファンド（以下「本ファンド」という）が組成され、運用開始されましたことをご知らせいたします。また、本ファンドのアセットマネジメント業務（以下「AM業務」という）の一部を当社子会社であるFAITHアセットマネジメント株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：城 卓一郎）が受託することを併せてお知らせいたします。

記

1. ファンドの内容

本ファンドは、投資対象を当社が開発する投資用新築賃貸マンションに限定しています。今回投資対象となる物件が所在するエリアは、居住地として高い人気があり、安定的なキャッシュフローを生み出すとともに、出口の流動性も高いため、安定的な運用成果が見込まれます。

2. ファンドの概要

名 称：城南ファンド
組 入 れ 資 産：当社開発不動産（賃貸マンション）3物件（※1）
運 用 開 始 日：2024年3月25日
アセットマネジャー：みずほ不動産投資顧問株式会社（サブAM：FAITHアセットマネジメント株式会社）
ア レ ン ジ ャ ー：みずほ信託銀行株式会社
（※1）3物件に関する詳細は、2024年2月14日に開示しました「販売用不動産の売却に関するお知らせ」をご覧ください。

3. 今後の見通し

当該契約の売上については、2024年3月期の連結業績予想に含まれておりますが、開示すべき事項が生じた場合には速やかに開示いたします。

当社は、今後も出口戦略の多様化を進めるべく、今回組成サポートを受ける企業と連携し、ファンド規模を拡大しながら私募ファンドへの物件売却を推進していく方針です。

なお、当該戦略を採用することにより、出口戦略の多様化及び販売機会の拡大が見込めます。一方、私募ファンド組成を試みたにも関わらずファンドへの投資家が集まらず私募ファンドへの販売が出来ず、他の販売手段でも売却が叶わなかった場合には、業績予想未達のリスクがあります。当社といたしましては、組成サポートを受ける企業との密接な連携により、既存投資家や潜在顧客の投資意向や市場動向を適時適切に把握・管理し、適切な販売計画を策定することでファンド組成に関わるリスクを回避してまいります。

以上

【別紙】

スキーム図

